

赤土等は大地から海へと流出すると悪影響！

赤土等は、大地にあってこそその大事な資源。
大地を離れ海に流れ出てしまうと、水生生物たちに
さまざまな悪影響を与えてしまいます。

＜赤土等の流出のイメージ＞



＜河川縦断型・源流山岳と流域面積＞



本土に比べて傾斜が急で川が短いのが特徴

沖縄本島北部や八重山地方は山地・丘陵地（県全体50%以上）で傾斜が急で、大地の面積が小さく河川も短い
ため、降った雨が土壌に浸透されずにそのまま流れやすく、赤土等の流出が
起こりやすい要因となっています。

＜礁池（イノー）の断面図＞



赤土等流出のイノーへの影響

川や海へと流出した赤土等は、表層を漂いやがて沈下し堆積していきます。そのため、サンゴや海藻、魚や貝、エビやカニ、ハゼなどの水生生物の生育にも影響を及ぼします。

赤土等流出による悪影響

赤土等は大地にあってこそその大事な資源です。大地を離れ海に流れ出してしまうと、水生生物や私たちの生活にも悪影響を及ぼします。海水の濁りによる沖縄の憩いの場や文化、環境学習等への影響、漁業への影響、サンゴ礁生態系等の水生生物への影響、観光業への影響等が引き起こされます。



海域へ流出した赤土等



魚釣りや潮干狩り等の憩いの場へ流出した赤土等



赤土等による海中の濁り



濁り等で生育不良の養殖モズク



アーサ養殖場に流出した赤土等



海底に堆積した赤土等

1. 海水の濁り

赤土等が海に流出すると、私たちの生活に身近な青く澄んだ美しい沖縄の海が赤く染まり濁ってしまいます。海を眺めたり、泳いだり、魚釣りをしたり、県民の夏の憩いの場であるビーチパーティ等が台無しになってしまいます。



浜下り（潮干狩り）



海水浴



ビーチパーティー



魚釣り



環境学習



ハーリー

2. 水生生物への影響

赤土等が海へ流出しサンゴ等へ堆積すると、サンゴや、そこをすみかとする魚の生息環境が悪化し、減少します。環境省によると、日本のサンゴ礁域（沖縄、奄美小笠原）生態系の経済的価値は、少なくとも年間、観光・レクリエーション2,324億円、漁業105億円、海岸防護機能75.2～839億円と推定されており、経済的価値としても非常に大きなものとなっています。



サンゴ等に堆積した赤土等

3. 漁業への影響

モズクやアーサ等の養殖においても赤土等の濁りのため光合成不足が起こり、生育不良に陥ることが考えられます。このように、水産業にとっても大きな損失、被害が懸念されます。



多様な水産物



グルクン



モズク養殖

4. 観光への影響

東洋一、世界屈指とも言われる美しい沖縄の海を求めて、毎年国内外から多くの観光客が訪れます。しかし、海が赤土等で濁ることによって、観光業への影響が懸念されます。



沖縄県内の海域の観光地等